

第4回シーティング研修が開催されました。

日時： 平成30年2月1日（木）午後1時30分～午後4時30分

会場： おかや総合福祉センター 諏訪湖ハイツ 3階コンベンションホール

テーマ： ～ 食事姿勢におけるシーティングを考える 3 ～

講師： 日本シーティング・コンサルタント協会 顧問

作業療法士 木之瀬 隆 先生

参加者： 平成会シーティングチーム



2月1日に第4回研修会を開催致しました。

まず木之瀬先生より“クッションの選び方・使い方“についてご講義をいただきました。今回は、タカノ株式会社の赤羽さんにお越しいただき、様々なクッションを実際に見て触りながら、先生のご講義を聴くことが出来ました。続いて、体圧測定器の使用方法について実際に機器を使っの講義。その後、今回も各施設が取り組んだシーティングの事例について、先生よりご指導・アドバイスをいただきました。

今回も法人内全施設のシーティングチームにより50名近くの多くの職員の参加がありました。



事例発表では、全ての施設が前回研修後に各拠点に配備された体圧測定器を駆使し、根拠に基づいたシーティングが行われている様子が見えました。また、シーティングチームのメンバーだけでなく、その他の職員のシーティングへの意識もとても高まってきていることを感じました。

午前中は、特養さわらびを巡回指導していただき、具体症例としては1名の方を実施していただき、簡易モジュール型からティルトリクライニングへ変更評価を頂きました。施設ではモジュール型での調整を進めていたので、実際の評価をいただく中で勉強になることが多くありました。

来年度も、計4回のシーティング研修を行う予定です。利用者様に良い姿勢でお食事を召し上がっていただくために、更なるシーティング技術、ケアの質の向上を図ってまいりたいと思います。